

ネットワークニュース

発行/苫小牧市消費者被害防止ネットワーク事務局

(苫小牧市市民生活部市民生活課消費生活担当 ☎32-6306)

市内でも還付金サギの不審電話が確認されています

今年の1月から3月までに、苫小牧市役所の職員を名乗る、還付金サギ未遂の不審電話が7件確認されています。この件数は、電話を受け不審に感じた市民が、市役所担当課に問い合わせた件数です。

「〇〇さんに還付金が発生しています」「手続きは、本日までです」「今すぐ手続きのためにATMに向かって」などと、犯人は言葉巧みに私たちを焦らせて、誘導してきます！

他人事ではありません！油断は禁物です。気をつけましょう！

だまされやすさ心理チェック！

あてはまる項目にを付けてください。

- ① 自分の周りに悪い人はいないと思う
- ② 相手に悪いので人の話しを一生懸命聞く方だ
- ③ たまたま運の悪い人がトラブルにあうのだと思う
- ④ 人から勧められると断れない方だ
- ⑤ 迷惑を掛けたくないなので、家族にも黙っていることがある
- ⑥ しっかり者だと思われたい

心理チェックの①～③にチェックをした方は、危険に対する意識が薄い傾向が、④～⑥にチェックをした方は、だまされたときに一人で抱え込んでしまう傾向があると思われます。

困った時は

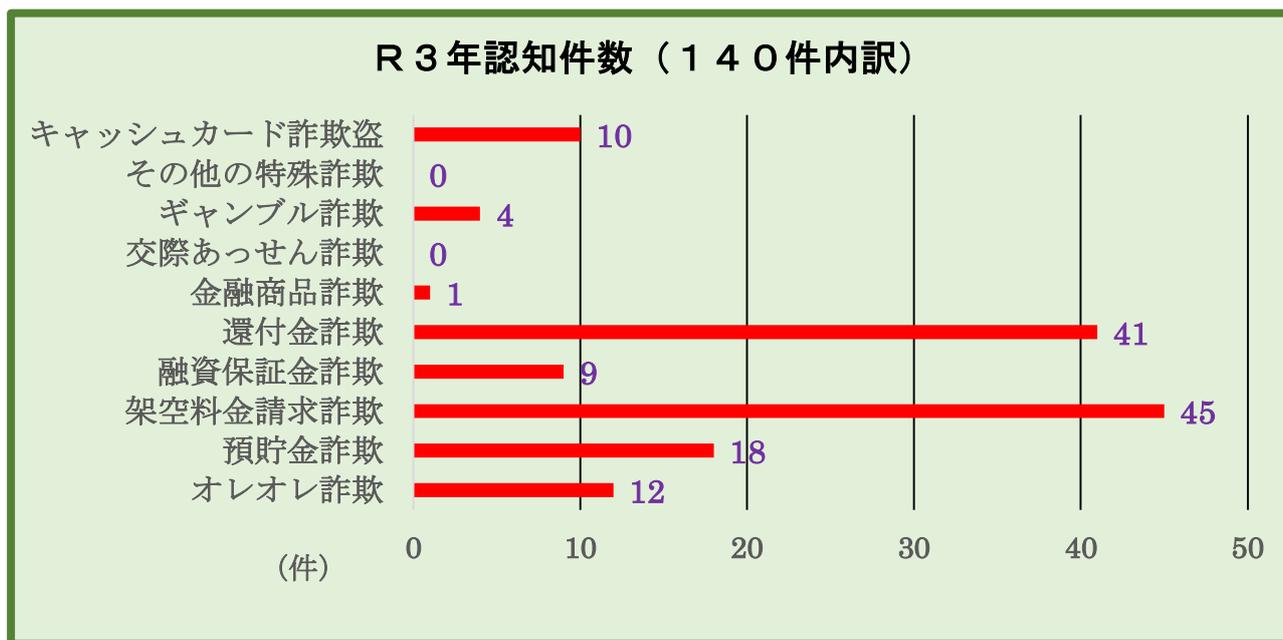
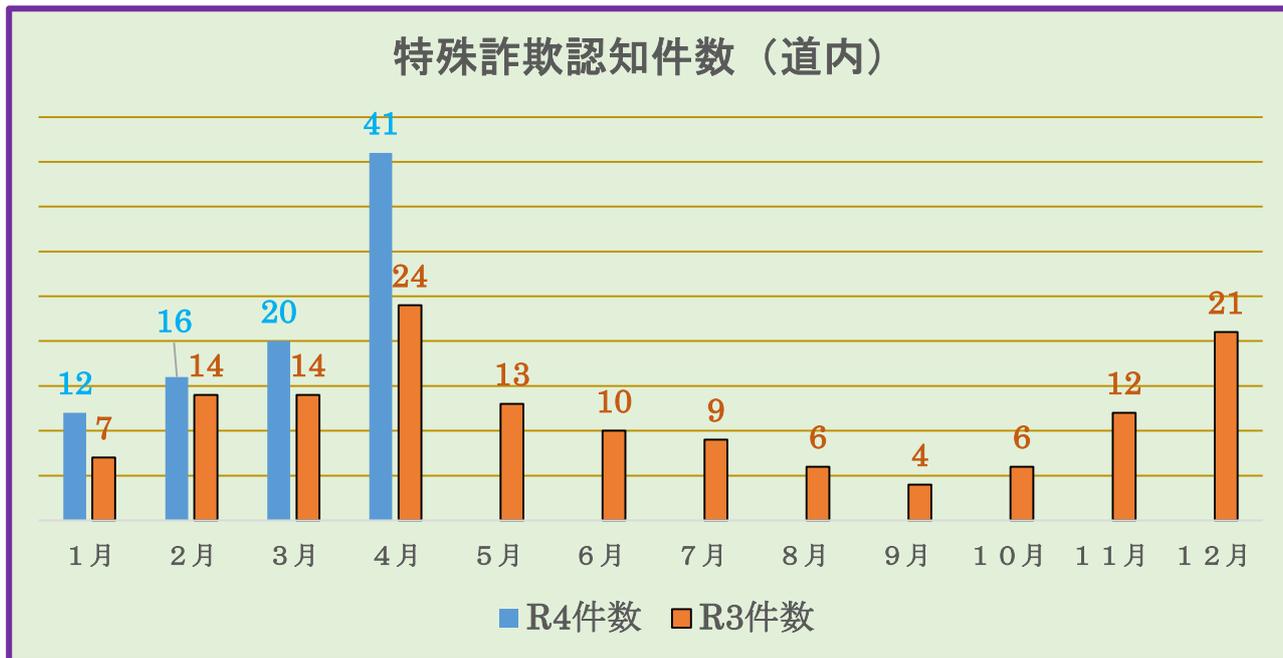
- ・ 苫小牧市消費者センター 電話 33-6510
- ・ 苫小牧警察署 電話 35-0110
- ・ 消費者ホットライン188 (いやや)
局番なし188



消費者庁イヤヤン

え！こんなにも被害が！！

下記のグラフは、北海道警察本部が公表した道内における特殊詐欺の認知件数で、R3年は年間で140件もの被害が出ています。R4年1月～4月末までの認知件数は前年に比べてさらに増加しています。市内においても特殊サギの発生が懸念されますので、最大限の警戒をしていかなければなりません。



（北海道警察本部HPより）

市民生活課消費生活担当では、不審電話に有効な自動通話録音機器の無料貸出を行っています。詳細については、下記までご連絡ください。電話32-6306(直通)